

児童生徒の健康保持に 草別組 余市町に消毒液



アルコール消毒液を届けた小松社長（右）

9日、小松社長と両現場の所長である後藤賢太郎土木課長、松田真人土木課係長が役場を訪問した。小松社長は「地域に根差した企業としてこれからも努力していく」と述べ、アルコール消毒液を小中学校で使ってもらおうよう、齊藤啓輔町長に手渡した。

町教委の前坂伸也教育長が、後藤所長と松田所長に感謝状が手渡した。前坂教育長は「児童生徒の健康保持のために役立てたい」と町内の小学校4校と中学校3校へ早々に届ける意向を示した。

新型コロナ

【小樽発】(株)草別組（岩内、草別義昭代表取締役）は9日、地域貢献活動の一環として、余市町にアルコール消毒液100本を寄贈した。小松知史社長らが余市町役場を訪れ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、町内の小中学校で活用してほしいと伝えた。

同社では余市町内で小樽開建発注の「5号余市町黒

川南改良」「5号余市町登町中央改良」を施工しており、今回、地域のために貢献したいとアルコール消毒液（500ミリリットル）100本を贈ることとした。